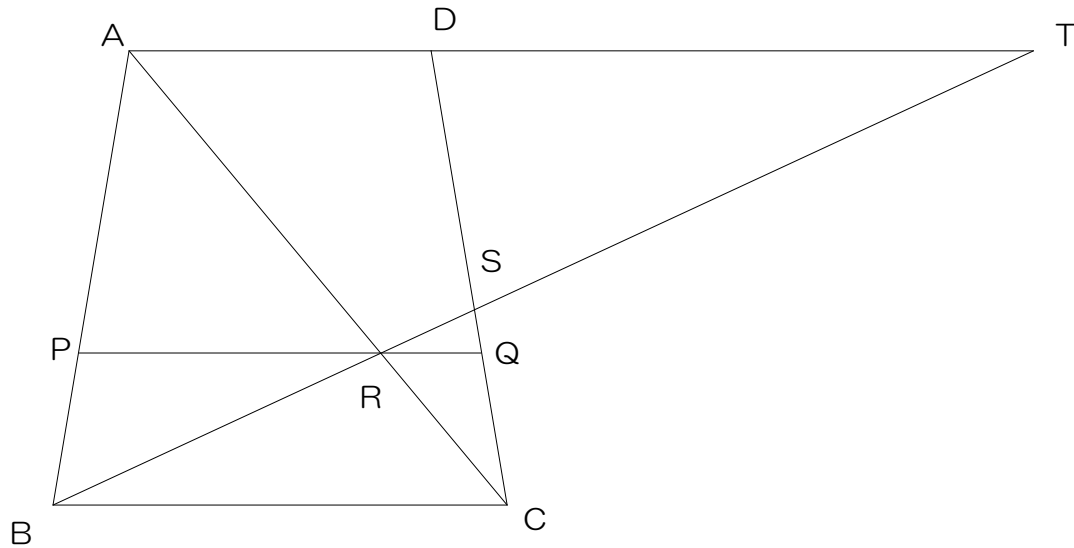


## 算数オンライン塾 9月2日の問題 —平面図形の問題—

図のようにADとBCが平行で、 $AD=2\text{cm}$ 、 $BC=3\text{cm}$ の台形ABCDがあります。辺AB、DC上に $AP:PB=DQ:QC=2:1$ となる点P、Qをとり、PQとACが交わる点をRとします。また、BRの延長とCDの交わる点をS、BRの延長とADの延長が交わる点をTとします。このとき $DS:SQ:QC$ を最も簡単な整数の比で求めなさい。



(式と考え方)